

モリブデン塗布器

スペースに合わせた3機種
様々な車輪の摩耗を防ぎます

特徴

1. 従来価格の4分の1
従来品に比べリーズナブルになりました
2. 落油の心配なし
製品への落油の心配なく設置が可能
3. 潤滑棒が折れない、割れない
製造方法を全面的に見直し強度アップ
4. 狭小スペースに取付可能
スペースに合わせて3機種を用意
5. 潤滑棒の補充が簡単
狭い場所でも潤滑剤を片手で補充可能
6. 取付簡単
M8 タップ 2 か所で取付自由



使用効果

- 車輪フランジへ均一に二硫化モリブデンを塗布し、良好な潤滑被膜が形成されます。
- 乾式タイプのため、クレーン下の製品へ汚損の心配がありません。
- コンパクトサイズで今まで取付ができなかった箇所へも塗布が可能です。
- 足場の悪い所や狭い場所でも、潤滑棒の補充が片手で行えますので安心です。
- 粉塵の多い環境でも乾式潤滑によりフランジ摩耗を防止します。

製品ラインナップ

型 式	外径寸法	主なる用途
CLN-S型	W74,5 mm × L 約 100 mm × H90 mm	スタッククレーン、横行車両に対応
CLN-M型	W84,5 mm × L 約 100 mm × H110 mm	一般起重機走行、横行クレーン対応
CLN-L型	W89,5 mm × L 約 100 mm × H120 mm	一般起重機走行クレーン対応

潤滑棒の補充

CL10型クレーン用乾式フランジ防塵器の潤滑棒の交換は以下の手順で行なって下さい。

1. 保持器全体を、手前に引きながら、約1回転左(反時計方向)に回すと、ストッパーに当たる手前で、保持器全体が軸方向に、抜け出て固定されます。

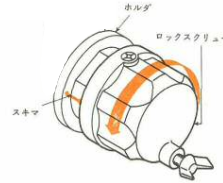


2. 蝶ネジを3回程ゆるめて下さい。

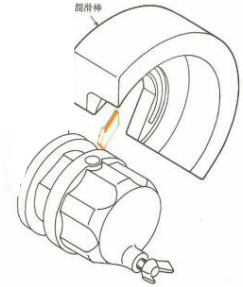


3. 更にロックスクリューのみを、左(反時計方向)に回わして、ゆるめて下さい。

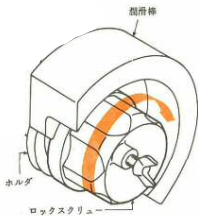
ホルダとロックスクリューのスキマ(潤滑棒を固定する部分)が大きくなります。



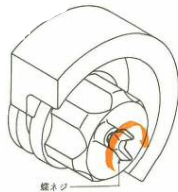
4. 図のように、斜め45°(約)の方向から、潤滑棒を入れて下さい。



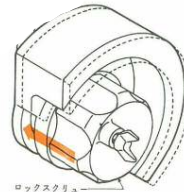
5. 潤滑棒を、ホルダとロックスクリューとのスキマに完全に入れ込んだら、ロックスクリューを右(時計方向)に回わして、締め込み、潤滑棒を固定して下さい。



6. 蝶ネジを締めてロックして下さい。



7. ロックスクリューをつかんで、全体を受の方向に押し込んで下さい。

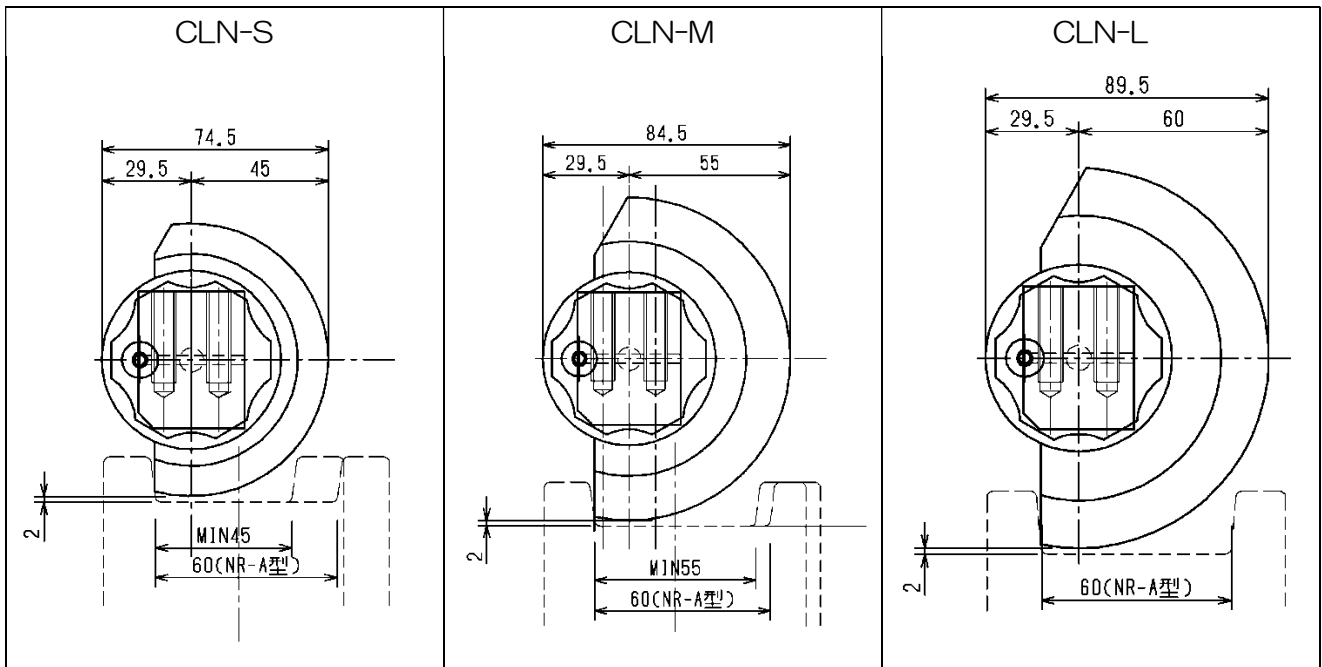


8. ホルダがロックから解放されて、全体が圧接パネによって右(時計方向)に回転し、潤滑棒は車輪のフランジに圧接されます。

これで潤滑棒の交換は終了です。



寸法



FUTEC 株式会社 **ヒューテックオリジン**

〒761-0445 高松市西植田町625番地4 電話(087)849-1281(代)
FAX(087)849-1288

URL: <http://www.lubefutec.co.jp>
E-mail: info@lubefutec.co.jp